

1、公益事業

当法人は公益財団法人への移行をめざし平成25年8月29日に福岡県に公益法人移行の電子申請を行い、平成26年3月19日に移行認可を受けました。平成26年4月1日付けで登記を行い、新たに公益財団法人婦人児童問題研究所としてスタートすることとなった。

平成25年3月にプール施設の老朽化に伴い水泳教室事業を廃止した。プール施設を改築し、新たに体操場としてリニューアルした。既存の体育館を新体操が使用し、改築した体操場を体操が使用することにより、それぞれの教室でより多くの幼児、児童、生徒を受け入れることが可能となった。体育設備を整備し練習環境が整ったことにより、会員数も昨年4月よりも約70名増加し、3月時点で524名となった。

(1) 体操教室・新体操教室

ア、体操教室・新体操教室開催実績

平成25年6月に新たに体操場に改築し、体育施設の充実や受け入れ可能な人数が増えたことにより平成25年度は大幅な会員増につながった。また体操教室においては新しくカリキュラムの変更や検定項目の見直しを行い、指導内容を充実させた。新体操においては、平成25年11月25日にブルガリアジュニア選手団との合同練習交流会を行い、ブルガリア選手及びコーチによる指導を受けた。

教室名	開催回数 (年間)	受講者数 (年間)
体操教室	1254回	24186名
新体操教室	1062回	16264名

イ、夏休み体操、新体操合宿

当法人が毎年行っている夏の合宿は、集中的に練習し運動能力を高めることはもとより、日常の家族の生活から離れて集団生活を行うことにより、規律正しい生活や個々の協調性を養い、豊かな人間性をはぐくむことを目標とし、平成25年度も多くの会員が積極的に参加した。

日時	教室名・クラス	場所	参加者数
平成25年7月29日～31日	体操・新体操 (一般クラス)	当法人研修宿泊施設及び 体育館、体操場	110名
平成25年8月16日～19日	体操・新体操 (育成クラス)	当法人研修宿泊施設及び 体育館、体操場	60名
平成25年8月28日～31日	体操 (選手クラス)	当法人研修宿泊施設及び 体操場	30名

ウ、グリーンカレッジフェスティバル

当法人の体操場落成記念として行ったグリーンカレッジフェスティバルは、体操、新体操教室の幼児、児童、生徒が日頃の成果を発表し、親子で参加し楽しめる催しを行った。また当法人の選手クラスの模範演技を披露し、盛大に行われた。

日時	教室名	場所	参加者数
平成25年9月29日	体操	当施設3F体操場	62名
平成25年10月14日	新体操	当施設3F体操場	118名

エ、親睦ピクニック

平成25年11月3日に予定していたが、雨天のために中止した。

オ、冬休み体操、新体操合宿

当法人が毎年行っている冬の合宿は、児童生徒の冬の寒さにも負けない丈夫な体づくりを課題とし、集中的に練習し運動能力を高めることはもとより、日常の家庭の生活から離れて集団生活を行うことにより、規律正しい生活や個々の協調性を養い、豊かな人間性をはぐくむことを目標とし、平成25年度も多くの会員が積極的に参加した。

日 時	教室名・クラス	場 所	参加者数
平成25年12月28日～30日	体操・新体操 (一般クラス)	当法人研修宿泊施設及び体育館、体操場	95名
平成26年1月4日～7日	体操・新体操 (育成、選手クラス)	当法人研修宿泊施設及び体育館、体操場	118名

カ、グリーンカレッジ表彰式

当法人で毎年行われている年間優秀者の表彰式を行った。1年間を通しての大会成績優秀者や皆勤者及び各コーチよりの推薦者を当法人の選考会で厳正に選考し、多くの幼児、児童、生徒が受賞した。

日 時	教室名	場 所	参加者数
平成26年1月19日	体操・新体操	当施設4階研修室	150名

キ、第30回 体操・新体操演技発表会

当法人で毎年行っている体操、新体操の合同演技発表会を行った。本大会は、体操、新体操教室で1年間練習してきたことの集大成を発表する場として、幼児クラスから選手クラスまでの全てのクラスが参加し、盛大に行われた。

日 時	教室名	場 所	参加者数
平成26年3月16日	体操・新体操	福岡市立南体育館	350名

(2) 施設の貸与

当法人は、スポーツを通じて青少年の健全な育成を図るための研修及び宿泊施設として、平成25年度は多くの学校の部活動の合宿や他のスポーツ団体の研修合宿を受け入れた。今後も地域に根ざしたスポーツ施設運営に努め貢献する。

施設利用実績

宿泊施設利用 (年間)		施設の貸与 (年間)	
団体数	利用者数	団体数	利用者数
76団体	2112名	38団体	2102名

(3) 大会の開催

第20回 グリーンカレッジ杯ジュニア新体操大会

本大会は、福岡県のジュニア新体操の普及と発展とともに、平成6年より行われている大会で、平成25年は節目でもある第20回を迎え、福岡県内の各団体から厳正に選ばれたジュニア選手が多数参加し盛大に行われた。本大会開催に当たっては、大会運営及び役員の招集、会場の準備、審判員の派遣、表彰式を当法人の職員で行っている。

主催：福岡県新体操クラブ連盟、共催：財団法人婦人児童問題研究所、後援：福岡市教育委員会

日 時	種目	場 所	団体数	参加者数
平成25年11月9日～10日	新体操	福岡市立南体育館	25団体	182名

2、収益事業

ベビー体操教室は、公益財団法人移行のために公益事業から収益事業へ変更した。青少年の健全な育成を目的とした事業として新たに平成25年6月よりアクロバット教室とダンス教室を開設した。また地域住民の健康維持増進に寄与する事業として、中高年齢者を対象としたストレッチ教室（きらきらサロン）を開設した。

(1) ベビー体操教室

幼児と保護者を対象に幼児期の発育発達に合った運動の指導を行い、また保護者においては家庭でも出来る運動や幼児期の体操に関する知識を学んでもらう教室であり、多くの幼児と保護者が受講した。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
ベビー体操教室	72回	576名

(2) アクロバット教室

青少年の育成事業に関連して平成25年6月よりアクロバット教室を開設した。体操の基本動作からばく転やアクロバット技を専門的に習得する教室であり、アクロバットにも関連するスポーツであるチアリーディングの生徒なども多く受講した。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
アクロバット教室	72回	936名

(3) ダンス教室

青少年の育成事業に関連して平成25年6月よりダンス教室を開設した。学校教育において必修科目でもあるダンスの基礎から練習し、踊ることの楽しさやコミュニケーション力を高めることを中心に丁寧に指導する教室であり、幼児、児童、生徒が受講した。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
ダンス教室	73回	219名

(4) きらきらサロン（ストレッチ教室）

地域住民の健康増進を目的とした事業として平成25年6月よりストレッチ教室を開設した。中高年齢者の運動不足や生活習慣病の改善を図るために、専門の指導員によるストレッチやリンパマッサージを行い健康的な生活習慣を身に付くよう指導し、地域の中高年齢者が受講した。マッサージの後は地域の皆様の交流の場所として当施設を活用した。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
ストレッチ教室	37回	326名